



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 片山博之 幹事 中村隆俊 会報委員 朝井・西川・名手・神谷

オ324回 例会 昭和57年2月22日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 片山博之会長
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. ゲスト紹介 前田勲男様(参議院議員)
4. ビジター紹介 神保勝俊様(和歌山東R.C.) 金川光博様(有田R.C.)
5. 出席率の報告 83.33% 会員総数 48名 出席者数 40名
前回修正出席率 93.75%
6. 会長スピーチ

ゲストとして、お迎えいたしました参議院議員前田先生、本日は国政の多忙の中をお越し頂きまして、本当にありがとうございます御座居ます。ビジターの皆様ようこそいらっしゃいました。ここ数週間、春が来た、春が来たと申して参りましたが、本日は、四年に一度の海南市の春の行事が大安吉日をもって、オ一場の開幕となりました。ロータリーの中へ政治を持ち込む事は、タブーとされていますが、友情を持ち込む事は大切な事だと思います。

さて、明日2月23日は、ロータリー創立記念日です。77年前、僅か4人で始められたロータリーが、現在の所157ヶ国90万人を超える会員を持つ組織にまで成長しました。我々はこの創立記念日を期し、ロータリーの発展の原動力となったものと思い、これからの奉仕活動に向けて決意を新たにすべきだと思います。又、この23日を含む週は、世界理解週間となっています。「ロータリーを通じて世界理解と平和」は今年のターゲットですが、我々の綱領にも「奉仕の理想に結ばれた実業人と、専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する事」とあります。

今日前田先生をお迎えして、この週間にふさわしいお話を、お伺いする事になっています。先生は現在国会では、通信及び通産委員会の理事をされています。又、自民党では、同和対策委員会の委員長を始め、要職にて活躍されています。御多忙の中をお越し頂きましたのですから我々としても、お話を身につけたいと思います。先生のち程よろしく御願い致します。

7. 幹事報告

※ 例会場及び時間変更のお知らせ

和歌山東R.C. 3月18日(木) → 4月22日(木)

和歌山商工会議所 → ノーリツ会館

※ 海南R.C.・海南東R.C.・海南ライオンズクラブ専用TEL開通する。

07348-3-0800

8. ゲスト卓話 参議院議員前田勲男様

「国際理解と平和週間」と云うテーマをあたえられましたが、現在外国貿易関係が厳しい兆候である。我々の生活に直接関連する事ですので、その辺を中心に話しをしたいと思えます。外交一般的に外務省の役人が、行うだけが外交ではありません。民間外交もあります。その内でもロータリーが、世界的に活躍されている外交は、我々政活を行う者にとっては有難い事です。今後、ともにロータリーを通じて、御協力の程お願い致します。

さて、現在日本の経済は、国際的に評価されてきました。それにともない責任が重くなって来ました。しかし、全般的に見まして日本の外交は、はなはだへたである。外国政治家関係者との話し合いを行うが、その場で指摘されるが、日本の本音が分からない。『何を考えているのか』と、云われますがその点を深く掘り下げて考えて見ますと、我が国は農村社会の伝統である。我々の仲間意識は家族、友人に限定され区域か仲間で、それ以外はよそものとして、あまりつき合いをしない。それに反して欧米人は狩猟民族で、広い地域に活動しているだけに、又、多くの民族をかかえているだけに、お互いの意志の疎通を行う事が、上手である。又、宗教的原因、そのような背景のもとで、日本の外交べたの原因であると思えます。

では、外交は我が国にとってなぜ重要であるか。我が国は資源のない国で、原材料を輸入し加工して輸出する。貿易が我が国のG.N.P.の内、どれだけの比重をしめているかと云いますと、56年は25%、57年は24%でいかに外国との貿易によって、生活が維持されているかがよくわかる。又、我が国の経済成長率、55年度は37%で、貿易がしめる所の外需は3.3%で、内需は0.4%である。56年度は41%経済成長率の内、外需は2.6%、内需1.5%である。以上の数字から見ると、いかに日本経済は輸出主導型であるかがよくわかる。又、我々の経済成長率は、貿易にたよっていると云う事です。

今現在、日本経済界、我々国民生活に最も当面の問題点は、日・米間の貿易摩擦であります。日・米間の貿易は、今現在どの様な状態であるか数字をあげると、日本がアメリカ向けで、400億ドル輸出しアメリカから日本が220億ドル輸入を行っている。その差額180億ドルが、日本輸出超過になる。この数字が日・米経済摩擦の大きな問題点である。

ニコニコ・米山・BOX

上南雅延君 (智弁高等学校の卒業式に出席す)

角谷勝司君 (2月20日東京都ホテルにてサンコー通商並びに中常漆工芸含む数社で)

中村隆俊君 (池田理枝子デザインによる商品の発表会を行う)

次回例会案内 昭和57年3月1日(月)午後18時30分～ 於 海南商工会議所

次々回例会案内 昭和57年3月8日(月)午後12時30分～ 於 海南商工会議所